

古代オリエント～メソポタミア文明とエジプト文明～

◎オリエントとは

オリエントとはヨーロッパから見た日の昇るところ(東方)を意味する。
ティグリス川とユーフラテス川流域の(1) _____ は前3000年頃
から都市文明が栄えた。

このオリエントでは宗教の権威によって統治する(2) _____ が行
われ独特の文化が生み出された。

1.メソポタミア文明

前3000年頃、(3) _____ などで(4) _____ が都市国家を
つくりあげた。しかし絶え間ない戦争のため都市国家はおとろえ、
前2400年頃、(5) _____ によって最初のメソポタミア統一王朝が
建国された。その後、広大な領域国家を作ったが間もなく滅んだ。

次にメソポタミアを統一したのは(6) _____ による(7) _____
_____ であり、(8) _____ の時には、全メソ
ポタミアを支配し、(9) _____ による法にもとづく政治をおこ
なった。その法の中で「目には目を、歯には歯を」とあり復讐法の
原理が成り立っている。

前1600年頃には鉄製武器を使用した(10) _____ によりバビロン
第一王朝は滅ぼされた。その後、北メソポタミアは(11) _____
南メソポタミアは(12) _____ が建国された。

◎メソポタミアの文化

メソポタミアは多神教の世界であった。文字はシュメール人がはじめ
た(13) _____ が多くの民族のあいだで使われ、六十進法や太陰暦
が使用された。



図:オリエントの場所



図:ウルの遺跡にあるジググラト



図:楔形文字

2.エジプト文明

エジプトは「**ナイルのたまもの**」といわれるようにナイル川の増減水を利用して豊かな農業がおこなわれた。この農業を利用して形成された村落を(1) _____ という。

前3000年ころエジプトでは、(2) _____ による統一国家がつけられた。

◎古王国時代(前2700～前2200年頃)

(3) _____ を中心に栄え、(4) _____、カフラ王、メンカウラ王らの墓である**ピラミッド**が建設された。

◎中王国時代(前2000年頃)

(5) _____ を中心に栄えたが、(6) _____ によって滅ぼされた。

◎新王国時代(前1500～前1000年頃)

(7) _____ が都を(8) _____ に移し、従来の神々の崇拝を禁じ、一つの神「アトン」だけを信仰する改革をおこなった。

エジプトの宗教は太陽神(9) _____ を中心とする多神教であった。またエジプト人は死後の世界を信じて**ミイラ**を作り、(10) _____ を残した。さらに彼らが使用した文字として墓室・石棺などに刻まれる(11) _____ やパピルス草から作った一種の紙に書かれる(12) _____ や**神官文字**があった。他にも彼らは(13) _____ を用いた。



図:エジプトの地理



図:ピラミッド

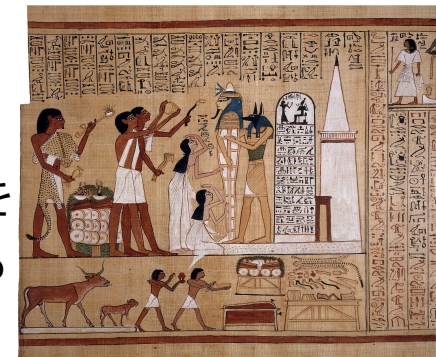


図:死者の書



図:ロゼッタストーン

◎まとめ

	メソポタミア文明		エジプト文明	
時代 (出来事)	前3000年前頃	ウル・ウルクなどでシュメール人が都市国家をつくり、メソポタミアで最初の都市文明を築いた。	前2700年～前2200年頃 (古王国時代)	メンフィスを中心に栄え、王の墓であるピラミッドやスフィンクスが建設された。 三大ピラミッドとして、クフ王、カフラ王、メンカウラ王の墓がある。
	前2400年頃	アッカド人が最初のメソポタミア統一王朝を建国した。	前2000年～前1700年頃 (中王国時代) 前	テーベを中心に栄え、セム語系遊牧民のヒクソスによって衰退する。
	前2000年頃	アムル人によりバビロン第一王朝が建国され、ハンムラビ王の時、全メソポタミアを支配した。		
	前1600年頃	鉄製武器を使用したヒッタイト人によりバビロン第一王朝は滅んだ。	前1500年～前1000年頃	第18王朝アメンホテプ4世(イクナートン)が都をアマルナに移し太陽神アトンの一神教を起こした。
有名な言葉等	メソポタミアとは「川の間土地」を意味する。		ギリシャの歴史家ヘロドトスの言葉 「エジプトはナイルの賜物」	
文化	<ul style="list-style-type: none"> ・多神教 ・楔形文字を使用 ・60進法や太陰暦 		<ul style="list-style-type: none"> ・多神教(太陽神ラーが中心)だったが、アメンホテプ4世の時に一神教(アトン)へ ・神聖文字(ピエログリフ)、民用文字(デモティック)、神官文字を使用。前2つの文字はロゼッタストーンからわかる。 ・太陽暦を用いた。 	

センター試験 改題

古代オリエントの歴史について次のうち正しく述べたものはどれか。

- 1.シュメール人は、都市国家ウルを建国した。
- 2.ミタンニ王国のハンムラビ王が制定した法典は復讐法の原則にたっている。
- 3.メソポタミアではファラオを頂点とする統一国家がつくられた。
- 4.インカ帝国では太陽神ラーが崇拝されていた。

北海道大学 入試問題 改題

古代ギリシャの歴史家 は、「エジプトはナイルの賜物」という言葉を残している。そのナイル川の影響によりの土壌が肥沃となり、古代よりエジプト文明を築いてきた。

設問1.空欄Aに適切な語句を入れなさい。

設問2.下線部に関して

(ア)新王国時代に唯一神アトンへの信仰を強制する宗教改革を行ったファラオは誰か？

(イ)彼が定めた首都の名称を答えなさい。